

大阪取引所 「フレックス・オプション」 リニューアル。

大阪取引所の「フレックス・オプション」は、2018年6月25日より開始された満期日と権利行使価格設定の柔軟性、日本証券クリアリング機構（JSCC）による上場デリバティブ清算の利便性と安全性の双方の利点を兼ね備えたオプション取引で、投資家の皆様のヘッジ戦略や投資戦略を実現するためのオプション取引を設計できます。

2021年9月21日よりリニューアルされ、従来よりも銘柄生成の利便性・迅速性が向上し、取引時間も拡大されました。

新たに導入したフレックス先物取引とともに、投資家や取引参加者の多様なニーズに応えられるよりフレキシブルな商品になりました。

- **柔軟な銘柄設定**

権利行使日、権利行使価格、決済タイプなどの取引条件を、戦略や目的に合わせて柔軟に設定することができます。

- **JSCCでの清算、証拠金相殺**

清算は日本証券クリアリング機構（JSCC）を通じて行われ、他の先物取引やオプション取引と証拠金の相殺が可能です。

- **OTC 取引の代替手段**

上場オプションであるためカウンターパーティリスク、ISDA 契約未締結、担保通貨不一致等のリスクや制約、その他 OTC 取引に係る各種規制に対するソリューションとなります。

- **T日設定 / 約定**

銘柄設定日と同日中に発注と約定が可能です。

フレックス・オプション

	有価証券フレックス・オプション	指数フレックス・オプション
対象原資産	通常オプション取引対象銘柄（※1） - 株式 - ETF	- 日経平均株価（日経225） - 東証株価指数（TOPIX） - JPX日経インデックス400 - 東証REIT指数 - 東証銀行業株価指数
取引市場	J-NET 市場のみ	
限月取引	最長 3 年（※日単位で設定）（※2）	最長 5 年（※日単位で設定）（※2）
取引単位	オプション対象証券の売買単位に係る数量	通常オプションに同じ
呼値の単位	小数点以下 4 桁	
権利行使価格	小数点以下 2 桁（※3）	
銘柄申請時間	(T) 08:00–14:45 (T+1) 16:15–17:00	(T) 08:00–14:45 (T+1) 16:15–23:00
銘柄生成タイミング	即時設定	
取引時間	(T) 08:20–16:00 (T+1) 16:15–17:30	(T) 08:20–16:00 (T+1) 16:15–06:00
権利行使日	取引最終日 (ヨーロピアン)	SQ値決済：取引最終日の翌営業日 当日終値決済：取引最終日 (いずれもヨーロピアン)
取引最終日	設定可能間隔は日単位（※当該日が祝日となった場合には順次繰上げ）	
SQ日（インデックスのみ）	なし	取引最終日の翌営業日 ※SQ値決済の場合
最終決済（※4）	受渡決済又は後場終値ベースの差金決済	差金決済 ※SQ値と当日終値を選択可
ギブアップ・建玉移管	可	
建玉制限	あり (通常オプションに同じ) (差金決済型は対象外)	なし
大口建玉報告	対象（差金決済型は対象外）	なし
CA時の対応	通常オプションに同じ	なし

（※1）フレックス・オプションのみ取引可能となる原資産（株式、ETF）を選定することも可能とする。

（※2）設定日から取引最終日まで、5 営業日を最低日数とする。

（※3）当社が指定する一部のオプション対象証券は、小数点1 桁まで又は整数とする。

（※4）決済方法は銘柄申請時に選択し、事後的な変更は不可とする。また、決済方法が異なるものは別個の銘柄として取り扱う。

免責事項

本資料は、大阪取引所の商品に関する説明のみを目的としたものであり、先物・オプション取引の勧誘を目的としたものではありません。なお、金融商品取引においては、各商品の価格の変動等により損失が生ずるおそれがあります。また、先物・オプション取引の利用においては、委託保証金又は委託証拠金の差し入れが必要となり、価格変動等によっては差し入れた保証金等以上の損失が生ずるおそれがあります。お取引に際しては、あらかじめお取引先の金融商品取引業者等により交付される契約締結前交付書面等の書面の内容を十分にお読みいただき、商品の性質、取引の仕組み、リスクの存在、手数料等を十分にご理解いただいたうえで、ご自身の判断と責任で取引を行っていただきますよう、お願い申し上げます。本資料に含まれる情報の利用に関し、当社は一切責任を負いません。また、本資料に記載の事項に関し、将来予告なしに変更することがあります。本資料に関する著作権は当社にあり、本資料の一部又は全部を無断で転用、複製することはできません。

